

次 号 予 告 (7月号)

研究解説

(退官記念)

二工と生研の 30 年.....森 脇 義 雄
丸 安 隆 和
村 井 隆 和
栗 原 俊 京 治 子
機械部品モデルの写真測量とそのフェアリング.....

研究速報

直交成分対より振幅を求める高速演算法.....尾 上 守 夫
矯正材の変形過程に関する一考察.....荒 木 基一郎
タンダム圧延の総合特性の解析.....阿 高 松 男
シミュレーションモデルを用いたアースデザインに関する研究 第三報.....丸 安 隆 和
村 井 俊 京 治 子
シミュレーションモデルを用いたアースデザインに関する研究 第四報.....丸 安 隆 和
村 井 俊 京 治 子
芳香族炭化水素の酸化電位とイオン化ポテンシャルに関する一つの解釈.....木 本 原 多 哲 健
後 藤 信 章
ジイソピオラントロニルの合成.....

研究室紹介

明石研究室.....明 石 和 夫

正 誤 表 (5月号)

ページ	段	行	種 別	正	誤
29			著者名	Toshinari NAKAJIMA	Toshinari NAKAJINA



☆ 講 演 ☆

- ◆教授 河村達雄 「電力系統の絶縁協調における統計的手法」電気学会四国支部・徳島電気技術協会共催、四国電力株式会社(徳島)において(1971.12.9)
- ◆教授 河村達雄 「超々高圧系統の絶縁協調における最近の動向について」電気学会四国支部主催、四国電力株式会社(高松)において(同上)
- ◆教授 河村達雄, 古河電工 丸山義雄, 助手 北条準一「ギップ放電におけるストリーマおよび電離波の進展」第6回大気電気研究会, 埼玉大学において(1972.12.16)
- ◆教授 尾上守夫, 技官 小林洋一, 技術補佐員 山岸一郎「平行電界励振圧電セラミック振動子」No. 247, p. 248, 昭和47年度電子通信学会全国大会(1972.4)
- ◆教授 尾上守夫, 研究員 高沢幸次「貼合せ形 VHF 水晶共振子」No. 246, p. 247 同上, (同上)
- ◆教授 尾上守夫, 助教授 高木幹雄, 技官 大場一彦「計算機制御による周波数短期安定度測定装置」No. 1095, p. 1167, 同上, (同上)
- ◆教授 尾上守夫, 助教授 高木幹夫, 助手 山田博章, 元技官 増本武敏, 技官 浜野亘男, 研究生 玉井誠一「超音波深傷データの画像表示」No. S8-5, p. 40~41, 同上, (同上)

- ◆教授 尾上守夫, 研究員 平間宏一「3コの水晶振動子を用いた温度補償」同上(同上)
- ◆教授 尾上守夫, 山形大助教授 富川義朗, 山形大 大津清, 山形大教授 近衛 正「中間周波メカニカル遅延線に関する一実験」同上 No. 266, p. 267(同上)
- ◆教授 山辺武郎, 助手 高井信治「表面イオン交換樹脂クロマトグラフィー」日本化学会第 26 春季大会, 東海大湘南校舎において(1972.4.1)
- ◆教授 石原智男, 大学院学生 上原一男「平面推力すべり軸受の流体潤滑」(第一期)日本機械学会第 49 期通常総会講演会, 慶応義塾大学において(1972.4.3)
- ◆教授 石原智男, 大学院学生 田中裕久ほか2名「圧力制御弁の動特性に関する研究」第3報 同上, 同上(同上)
- ◆助教授 本間禎一, 技官 米岡俊明「銅単結晶の酸化における方位のずれの影響」第 19 回応用物理学関係連合講演会, 千葉大学において(1972.4.3)
- ◆助教授 本間禎一, 教授 一色貞文, ほか2名「凝固微細組織をもつ銅単結晶の酸化挙動(フィルム成長段階)」第 70 回日本金属学会春季講演会, 武蔵工業大学において(1972.4.4)
- ◆助教授 三木五三郎「フィルダムにおける土の性質と締固め」フィルタイプダム施工技術講演会, 日本都市センターにおいて(1972.4.20)

☆寄稿☆

- ◆助教授 三木五三郎「調査計画」土質調査法第1章, 土質工学会, p. 1~23 (1972.3)
- ◆助教授 本間禎一「X線および電子線分光法による化学分析」分析機器, 10, 3, p. 183~188
- ◆助手 (特別研究員) 堤和男, 助教授 高橋 浩「Cumene Cracking Activity of Zeolite Catalysts III. Effect of Copper (II) Ion Exchange on the Faujasite-type Synthetic Zeolite」J. Catalysis, 24, p. 146 (1972.1)
- ◆教授 山辺武郎, 技官 梅沢香代子, 研究生 関山繁利, 助手 高井信治「逆浸透膜の水和に関する研究」日本海水学会誌, 25, p. 259~264 (1972.4)
- ◆教授 尾上守夫「アコースティック・エミッション—新しい高圧容器検査法—」高圧ガス, 9, 1, p. 36~42 (1972.1)
- ◆教授 尾上守夫「アコースティック・エミッション」日本音響学会誌, 28, 3 (1972.3)
- ◆教授 尾上守夫「高結合圧電板の固有自由振動」電子通信学会, 超音波研究会資料, US-71-45 (同上)
- ◆教授 尾上守夫「S行列による超音波の反射透過の表現」同上, 同上, US-76-46 (同上)
- ◆助手 (特別研究員) 小川昭二郎, 助教授 後藤信行「ヘテロ多環式大環状化合物について(総説)」有機合成化学協会誌, 30, p. 260 (1972)

◆助教授 後藤信行, 技官 李 章鎬, 報文「ベンゾアントロンおよび3,3'-ジベンゾアントロニルのヨウ素化」同上, 30, p. 386 (1972)

☆海外渡航☆

- ◆第4部 妹尾 学助教授はアメリカ, ロスアンゼルスで開催される油化学シンポジウムに出席, ならびに油化学工学に関する研究調査のため, 4月22日出発し5月7日帰国した。
- ◆第4部 浅原照三教授は大韓民国, ソウルで開催される韓国金属表面技術協会総会において講演のため, 4月29日出発し, 5月4日帰国した。
- ◆第5部 井口昌平教授はフランス, パリで開催される国際水文学十年計画調整理事会の水文環境に及ぼす都市化の影響に関する作業小部に出席および国際連合食料農業機関で水問題について研究調査のため, 4月30日出発し, 5月20日帰国した。
- ◆第3部 斎藤成文教授はアメリカ, ニューヨークで開催される国際宇宙空間平和利用委員会科学技術小委員会出席のため, 5月1日出発し, 5月24日帰国した。

☆所内人事☆

- ◆第4部 久保 靖講師は静岡大学工学部助教授に昇任した。(1972.3.1)
- ◆第4部 中根千富講師は辞職した。(1972.3.31)



☆筆 者 紹 介 ☆

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ◇沢井善三郎 (Zenzaburo SAWAI) 名誉教授 工博 専攻 電力機器学 ◇阿高 松男 (Matsuo ATAKA) 助手 (特別研究員) 工博 専攻・塑性加工学 ◇佐藤 瑞 (Tōru SATO) 技官 専攻・有機工業化学 ◇妹尾 学 (Manabu SENŌ) 助教授 理博 専攻・同上 ◇浅原 照三 (Teruzo ASAHARA) 教授 工博 専攻・同上 ◇鈴木 弘 (Hiromu SUZUKI) 教授 所長 工博 専攻 塑性加工学 ◇木内 学 (Manabu KIUCHI) 助教授 工博 専攻・同上 | <ul style="list-style-type: none"> ◇新谷 賢 (Ken SHINTANI) 技官 専攻・同上 ◇藤谷 義信 (Yoshinobu FUJITANI) 助手 専攻 建築構造力学 ◇木原 哲昭 (Tetsuaki KIHARA) 大学院学生 専攻 電気化学・光化学 ◇本多 健一 (Kenichi NONDA) 助教授 工博 専攻・同上 ◇川井 忠彦 (Tadahiko KAWAI) 教授 工博 専攻・溶接構造力学, 構造解析学 ◇根岸 勝雄 (Katsuo NEGISHI) 助教授 理博 専攻・音響工学 |
|---|--|

出版委員会

- | | | | |
|-------------|------------|------------|---------------|
| 出版委員長 安達 芳夫 | 出版委員 小林 敏雄 | 出版委員 石田 洋一 | 専門委員 井口 昌平 |
| 出版委員 菊田 惺志 | *原 島文雄 | 村上 周三 | 池 辺 陽 |
| 大井 光四郎 | 安 田 靖彦 | 片 山 恒 雄 | 石 田 洋 一 |
| *荒 木 甚一郎 | 鈴 木 基 之 | *印当番委員 | 編 集 室 水 野 晴 明 |

第 24 卷 第 6 号

生 産 研 究

1972 年 6 月 1 日 発 行

(本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として、毎月1回発行する)

印刷所 三美印刷株式会社

東京都荒川区西日暮里 5-9-8

発行所 東京大学生産技術研究所

郵便番号 106

東京都港区六本木7-22-1

電話東京 03(402)6231(大代表)

千葉実験所 千葉市弥生町1-8

電話 千葉 0472(51)8311(代表)

頒価 250 円

編集者 安達 芳夫
 発行者 鈴木 弘